



広報

わでな

編集と発行

発行 嘉手納町役場

編集 企画渉外課広報係

〒904-02

嘉手納町字嘉手納 588番地

☎098(956)1111

(内線331)

印刷：株式会社城野印刷所



今月の主な内容

- 宮城篤実新町長就任あいさつ……………2 P
- 吉浜朝永町長離任式……………3 P
- みつめよう・考えよう子供の栄養
第2回学校給食展……………4 P
- 情操教育に役立てて……………5 P
- 国民年金だより……………6 P
- 親がつくる子供の習慣……………7 P
- 嘉手納町体育施設使用団体
(町内諸団体) 認定申請受付……………8 P
- 募集……………9 P
- 嘉手納中学校女子剣道部沖縄一に!!……………10 P

2月1日現在の人口

	東区	上区	中区	北区	南区	西区	西浜区	計
世帯数	733	429	384	624	536	600	813	4,119
男子	1,338	716	647	974	775	988	1,513	6,951
女子	1,295	741	655	1,083	835	1,050	1,516	7,175
計	2,633	1,457	1,302	2,057	1,610	2,038	3,029	14,126

標語：みんなで広げよう ボランティアの輪

宮城篤実新町長就任あいさつ

三月のさわやかな風が、早春の

喜びをはこんで参ります。町民の

皆さまにはお元気でこの快適な季

節をお迎えのこととおよろこび申

上げます。

ご存知のように今年一月二十七日、嘉手納町では町長選挙が行われました。私はこの選挙に立候補し、町民の厳粛な審判をいただき

て当選し、町政を担当することになりました。嘉手納町の置かれて

いる状況から、山積する重要な諸問題を前にしてその責任の大きさ

を痛切に感じております。

世界は今、歴史的な変革の時を迎えようとしております。特に一

昨年来、東ヨーロッパやソ連が急

激な変化を遂げ、あのベルリンの壁の崩壊、東西両ドイツの統一に

象徴されるような劇的な変動はす

べての領域にまで広がってきまし

た。これまでの力による対決、冷

戦時代の発想を乗り越えて、対話

と協調によって新しい秩序が生ま

れようとしております。ところが

あの一月十七日開戦した中東の湾

岸戦争が

二月二十

四日、つ

いに地上

戦に突入

し、軍事

的な決着

に踏み出

在、選挙によって生じているわだ

かまりやしこりを取り除

き、謙虚な姿勢でこれか

らは全町民の合意形成の

ため、全力を尽くす決意

であります。そのために

は対話を重視して全町民

が融和し、町勢発展のた

め協調してゆける状況づ

くりに取り組んで参りま

す。

第二に、行政の運営に

当たっては、全町民的な

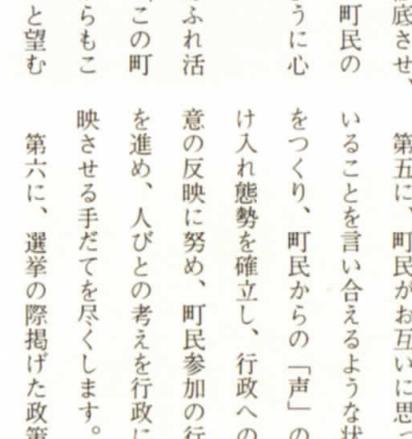
立場から一党一派に偏る

ことのないように公正を期し、町

2月18日午前、町舎ロビーで町長就任式が行われた

民の信頼と共感の得られるような町政を築いていく努力を致します。第三に、できるだけ早い時期に行政機構を改革し、職員の協力を得ながら行政サービスを徹底させ、窓口業務等の改善を図り、町民の要求、要望に応えられるように心がけます。第四に、町民が希望にあふれ活気に満ちた生活を送り、「この町に住んでよかった、これからもこの町で暮らしてゆきたい」と望む

第五に、町民がお互いに思っていることを言い合えるような状況をつくり、町民からの「声」の受け入れ態勢を確立し、行政への民意の反映に努め、町民参加の行政を進め、人びとの考えを行政に反映させる手だてを尽くします。第六に、選挙の際掲げた政策は



2月1日、当選証書交付式



長い間ありがとうございました

＝吉浜朝永町長離任式＝



任期満了を二日後に控え、二月十五日午後四時、吉浜町長から職員へ退任のあいさつが行われた。退任のあいさつに先立ち、職員を代表して高嶺政助総務課長から吉浜町長へ「昭和五十四年二月十八日、三代目町長としてこれまで三期十二年間、ひたすら福祉の向上と町勢発展に尽力なされました。二月十七日をもって勇退なさいますが、吉浜町長の功績は数えあげれば枚挙にいとまがありません。ハード面では、道路、下水道の整備、野球場、兼久海浜公園等、また、消防庁舎建設も敷地のめどが立ち平成三年度には完成する運びになっています。ソフト面でも、社協の法人化をはじめ、町歌の制定、町史の発刊等、さらに他市町

村に先がけて、人材育成事業に積極的に取り組み、卓越した行政手腕をいかんなく発揮してこられました。長い間ありがとうございました。」とお礼の言葉が送られました。吉浜町長は、「三期十二年の間、大過なく任期満了を迎えることができました。昭和三十二年に役場に奉職して以来三十四年間、これまで先輩方のご指導、りっぱなスタッフに恵まれ行政を担当することができました。昭和五十三年十月に嘉手納町の将来像「安らぎと生き甲斐にみちたまち・嘉手納」を広く町民の要望・意向を基本計画の中におりこみ、職員の英知を結集して策定された総合計画に基づいて、昭和五十四年から町政を

担って参りました。行政は、町民のための、町民あつての行政、心のふれあいを大事にした行政運営をしなければなりません。人の和を大事にし、家庭、職場を大事にして、町のより良き発展をめざして、町のより良き発展をめざして責任を自覚し、誇りをもって職責を果していただきたい。これまでみなさんのおかげで、何心配なく町政を担当することができました。これからは、一町民として可能なかぎりの協力をしていきたい」とあいさつを行いました。これまで三期十二年間、町政をリード発展させてこられました。これまで築かれたご功績の数々はこれからの町政のさらなる発展の礎となることでしょう。長い間、ご苦勞様でした。

誠実に実行するよう最大の努力を致す決意であります。現実的には実行困難な課題も出てくるかもわかりません。しかし政治は、時代の要求に応じて政策課題を設定し、目標を高く掲げ、その遂行の過程でひたすら努力する中から一歩でも前進させ、人びとに夢をもたらすところ意義があるものと信じ

ております。ただ行政を担当する者は、その運用に当たっては、常に内外からの批判に耐え得るだけの気くばり、目くばりをして、その上に責任をも負わなければならぬものと厳しく自覚しております。二十一世紀まであと十年。時代

としております。私たちは、社会の変化に新しい発想で柔軟に対応し、行く先をしつかりと見据えて行動しなければならぬものと考えております。財政事情も極めて厳しいものがありますが、全職員とともに英知を結集し、総力をあげて職務を遂行していく決意であります。今後とも変わらぬご指導

ご助言を賜りますようお願い申し上げます。末筆になりましたが、町民皆さまの一層のご多幸・ご健勝を祈念して、町長就任のご挨拶と致しませう。ありがとうございました。



みつめよう・考えよう子どもの栄養

第2回学校給食展

主催 / 町教育委員会



学校給食をもっと地域の人々に理解してもらおうと第二回学校給食展が二月二十三日午前十一時から午後五時まで中央公民館大ホールで開催された。

学校給食を理解してもらうために、試食をしようのコーナーが、給食のメニューや食器の展示、児童の描いた給食センターのおじ

さん、おばさんたちの絵や給食が出来る様子やビデオで紹介するなど会場は多くの参観者でにぎわった。

学校給食に関する資料、試食をしようのコーナーには、市内の各自治会、婦人会、老人クラブ、議会、学校、各種団体

招き午後零時三十分から試食会、また、試食会終了後は「肥満と食生活について」と題して玉那覇直先生の講演会も行われた。

学校給食は、成長期にある児童生徒に、健康なからだをつくる望ましい食生活の実現のため、栄養を考えて何をどれだけ食べたらいかという望ましい食習慣を身につけさせる役割、食事のマナーを身につけるとともに社会性を養い豊かな人間性を育てる役割をもち、重要な教育活動のひとつとして実施されています。

そのため、「町内の小中学校児童生徒の給食を一手にあずかる町立学校給食共同調理場では、いかにして食事内容の多様化を図り、栄養のバランスのとれた「おいしい給食」「魅力ある給食」を提供するかということを職員が一丸となっていっしょけんめい取り組んでいます」。また、「このよう

な低廉な価格で、これだけ栄養のバランスのとれた食事ができるのか、地域のみなさんに試食会を通して実感してもらいたい」と照屋高一学校給食共同調理場所長。この日、ごはん、イナムドチ、切り干大根のため、ミルク、たんかんのメニューが二百食分用意された。参観者からも寄せられる感想には「給食展で試食会までやれるとは……」「とてもおいしい」「味クターやっさあ」と好評だった。おいしくて魅力ある学校給食をめざして照屋高一所長は「平成二年度で食器の改善をしました。今後ますます施設設備を充実させ献立メニューの改善を図りながらバイキング方式やカフリティ方式を今後導入していきたい」と話していました。

学校給食を上手に活用し、地域の子どもたちに健康な食生活を送ってほしいと願う町民の思いが、学校給食を通じて届くことを願う。学校給食は、成長期にある児童生徒に、健康なからだをつくる望ましい食生活の実現のため、栄養を考えて何をどれだけ食べたらいかという望ましい食習慣を身につけさせる役割、食事のマナーを身につけるとともに社会性を養い豊かな人間性を育てる役割をもち、重要な教育活動のひとつとして実施されています。

第三回

「YOU・遊・比謝川」

比謝川青空トークの冊子ができました！

比謝川青空トークの冊子ができました。冊子御希望の方は、町役場管理課神山吉朗までご連絡下さい。

TEL 九五六一二二二
(内線三二二)



情操教育に役立てて

今年も町立保育所園児たち ジャガイモ掘りを体験



町立保育所の園児たちは、今年も池原吉助さんの畑でジャガイモ掘りを体験した。今年で九回目となる。池原吉助さんは、嘉手納小学校校長を最後に教員生活を終えた後も、県道74号線沿いの二百坪の畑にジャガイモ、枝豆、野菜などを栽培している。ジャガイモの収穫時には、ジャガイモ掘りを体験させ、子どもたちの情操教育に大いに貢献している。

「毎年、このように子どもたちのためにありがとうござ

います。子どもたちに収穫の喜びを与えてくれるすばらしい志に感謝しています」と保母さんたち。子どもたちの元気な顔を見て、笑みをうかべる池原さんに心から拍手を送りました。



私たちの生きがいづくり

第九回町民福祉講座

主催／町社会福祉協議会

二十一世紀には高齢化がさらに進み、超高齢化社会を迎え、こうした社会をいかに生きるべきに関心が集まっています。

そのような中で、老人障害などハンディをもつ人々が住み慣れた地域や家庭で仲良く安心して暮らせる社会をつくるのが今後の課題となっています。だれもが住み良いまちづくりを進めるには、福祉サービスの充実と地域住民の暖かい協力がなくてはなりません。

町民福祉講座は、福祉を通して「生きがいづくり」をテーマに、町民の地域福祉に対する理解と認識を深め、これからの社会をともに考えていこうというもの。

今回で九回目を数えた町民福祉講座は、講師に元名護市教育長の比嘉太英氏を招き、二月二十三日午後、総合福祉センターで開かれました。

比嘉氏は「私たちの生きがいづくり」と題し、エピソードを交えユーモアたっぷりに福祉の心を育てていく心構えや生涯教育の大切さをわかりやすく講演しました。

町民福祉講座は、福祉を通して



「笑ってよ、北極点」

和泉雅子講演会

主催／嘉手納町教育委員会

日本人女性初の北極点到達をなした女優の和泉雅子さんの講演会が二月十七日午後二時より嘉手納町民会館で開かれた。

和泉さんは、一九八九年五月十日午前六時三十分北緯九十度の北極点の到達に成功した。それは一九八五年に北極点到達に挑んで北緯八十八度四十分の地点で断念を余儀なくされた反省を生かしての成功であった。

「なぜ、北極点に行くのですか？」

「女優のあなたが、なぜ北極点を目指すのですか？」

との問いに、一九八三年十二月にテレビ局の仕事で南極大陸へ行った。雪と氷に閉ざされた酷寒の地に一歩足を踏み入れた途端に極地のすばらしさ、豊かさ、たくましさに打たれてしまった。この極地との運命的な出逢いが、私に北極への興味を抱かせるきっかけになった。

スタートしてから六十二日間ずっと見てきた景色と同じだった」「あんなに立ちたかかった北極点、一生懸命に一つ一つ、こつこつと近づくから価値があるのかなと思っ

「大金かけて、何かいいことあったの？」

「何か品物が残っているの？」

「残念ながら、形として品物が残ったわけではない。でも、心の中にはすばらしいものが残った。お金では買えないもの」それを北極点は教えてくれた。それは、命であり、やさしい心、思いやり、親切、愛情、信頼、信用、青春、自然……。」

映写をしながら、北極点到達に至る苦労話を明るく聴衆に講演した和泉さんは最後に「北極点バカなんです。この五年間、北極のこの一生懸命やってきました。どうぞ、みなさん、毎日の暮らしの中で、自分なりの北極点を見つけて、一生懸命走っていたら、どうか生き生きとすばらしい人生を送ってください」と結んだ。

一生懸命北極の大自然と闘い、とうとう北極点に立ったとき「氷と空ばっかりの世界。これまで、

と空ばっかりの世界。これまで、

国民年金だより

『サラリーマンの奥さん』(第3号被保険者)の手続き お忘れではありませんか？

新しい年金制度がスタートしてから5年近く経過し、町内では844名の『サラリーマンの奥さん』が「第3号被保険者」として国民年金に加入していますが、この「第3号被保険者」としての届け出をなさっていない方がまだ見受けられます。

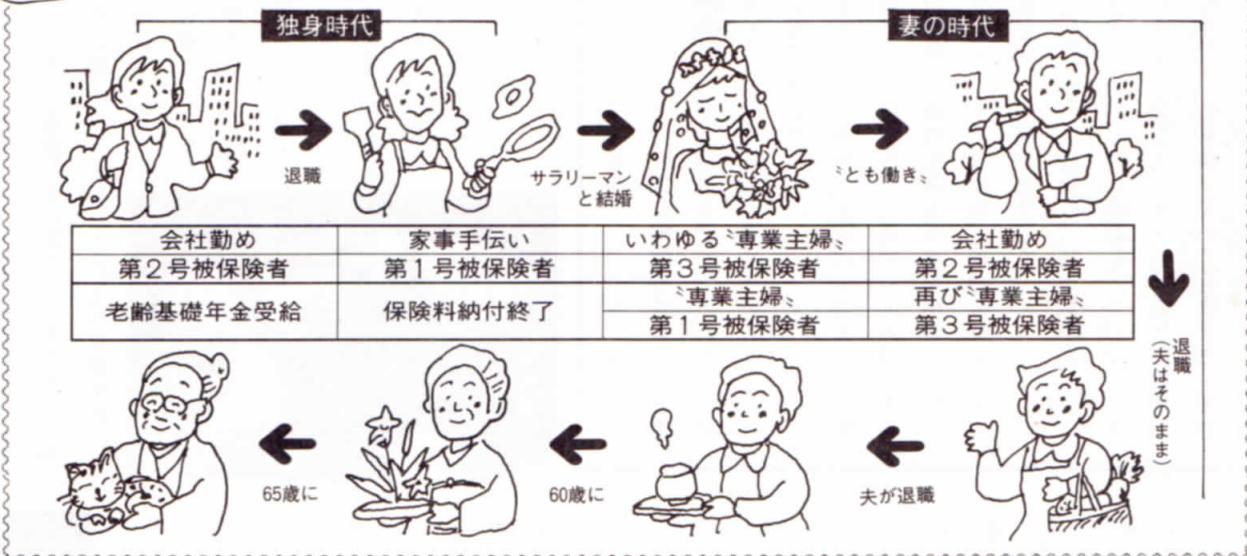
「第3号被保険者」の保険料は、ご主人の加入する厚生年金や共済年金の制度でまとめて負担し、自分では納めなくてもよいしくみがとられています。ただし、『サラリーマンの奥さん』(第3号被保険者)の取扱いをうけるためには、町役場へ届け出ることが必要です。(印かん、年金手帳、健康保険証等必要)。結婚や退職などで、サラリーマンのご主人に扶養されるようになった時は「第3号被保険者」の届け出をお忘れなく!!<届け出が2年以上おくと未納扱いになります>

『サラリーマンの奥さん』 (第3号被保険者)とは

国民年金の『サラリーマンの奥さん』(第3号被保険者)とは、ご主人が厚生年金や共済年金に加入していて、そのご主人の収入により主として生計を維持されている奥さん(健康保険、船員保険、共済組合の被扶養者となっているような奥さん)をいいます。ご主人が厚生年金や共済年金に加入していても、奥さんが職場の厚生年金や共済年金に加入していたり、一定の収入があるときは、国民年金の『サラリーマンの奥さん』(第3号被保険者)にはなりません。なお、奥さんが勤めていてご主人が被扶養配偶者の場合は、ご主人が「第3号被保険者」になります。

女性のライフサイクルと年金加入

それぞれの節目で届け出が必要になります。



最後のチャンス!! (受付は平成3年12月末まで)

知らないと損します
利用しない手はありません

年金の沖縄特別措置

国民年金の被保険者は農林漁業自営業者(1号)・サラリーマン(2号)・サラリーマンの被扶養配偶者(3号)となっています。ですから、サラリーマン<厚生年金や共済組合の加入者>のあなたや、その奥さんも沖縄特別の対象者となります。

<対象者>

大正15.4.2生から昭和25.4.1生まで

昭和36年4月から昭和45年3月まで

沖縄に住んでいた期間
届け出ると有利な年金



※手続きは、町役場住民課国民年金係の窓口でお願いします。(印かん、年金手帳等必要)
電話 956-1111 内線(232・233)

保健

●親がつくる 子どもの習慣

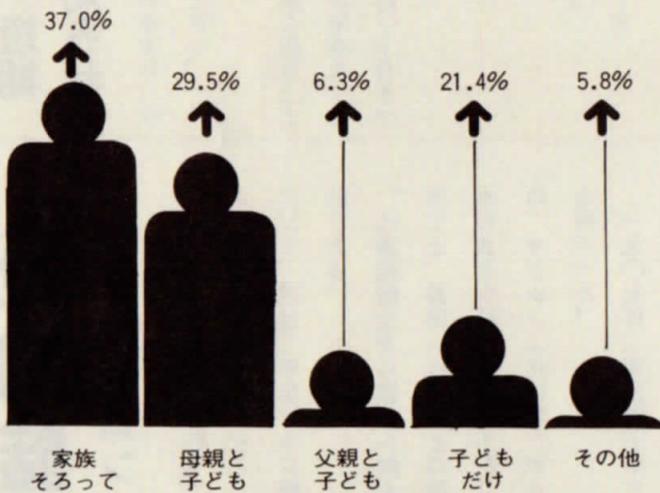
食事は健康を維持するために、大変重要な役割をもっています。食生活の基礎ができる幼児期は、とても大切な時期と言えるでしょう。

まずは、規則正しく食事をする習慣をつけることです。一日に三度の食事とおやつの時間を決めて与えることが大切です。保育所に通う子どもたちの中には、朝食ぬきの子どもが増えています。朝食は一日の活動を支えるエネルギーの源として特に大切です。

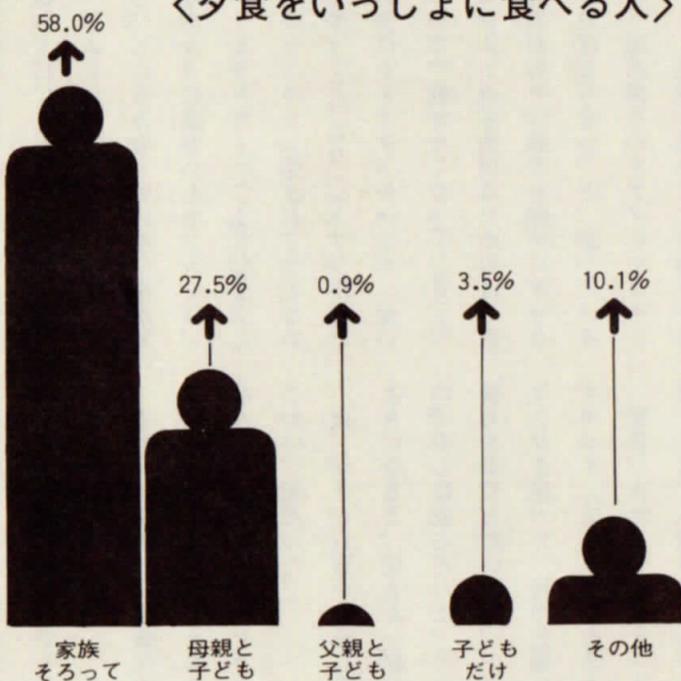
また、子どものときから何でも食べられるように食品の品数をできるだけ増やす努力を心がけて下さい。いわゆる、おふくろの味が身につくのはこのころです。ここで濃い味に慣れさせると、大人になつてから濃い味でないと満足しなくなり、成人病の引き金にもなりかねません。子どものときからうす味の料理に慣れさせましょう。現代人は一人で食事するケースが増えていきます。特に子どもの一

●子どもが一人で食事する 家庭の増加

〈朝食をいっしょに食べる人〉



〈夕食をいっしょに食べる人〉



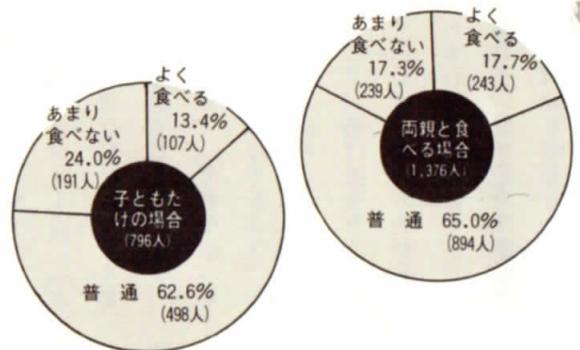
昭和57年 厚生省『国民栄養調査』

人きりの食事が増えてきています。子ども一人だけの食事だと栄養面の考えも働かず、自分の好きなものにしかなるのをばきない、つまり偏食がすすんでしまうということになりかねないのです。一人だけの食事をつまらないと感じながらしだいに食事に対する興味を失い「エサ」として口に入れるような状況になりつつある現在、親が意識して、その家族の実情にそつた食卓づくりを心がけていくことが必要となつてきてきているのです。

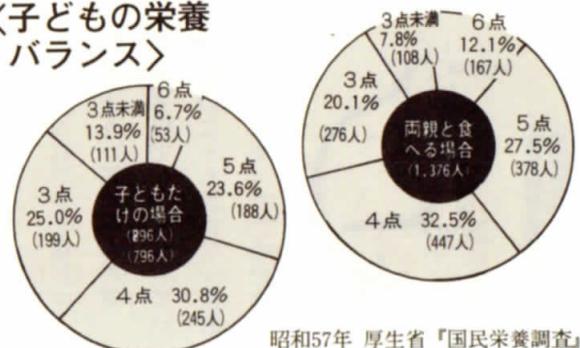


にぎやかな食卓は、家族の象徴です。子どものしつけの場であり、お互いの気持ちを通い合わせ、家族として一つの統一をつくりあげていく大切な場です。もう一度、「食生活のありかた」を見直しましょう。

〈子どもの朝食の食欲〉



〈子どもの栄養バランス〉



昭和57年 厚生省『国民栄養調査』

嘉手納町体育施設使用団体(町内諸団体)認定申請受付

嘉手納町体育施設の設置及び管理に関する条例施行規則第二十四条第一項第三号の規定により、認定を受けたい団体は、左記により申請を行って下さい。

記

期 間 平成三年四月一日～四月三十日まで

対 象 ①町内に所在する事業所等の職場に所属する者で結成する団体の団体
②町内スポーツ愛好者で結成するクラブ等の団体

提出書類 ①団体登録申請書

②名簿

提出場所 嘉手納町教育委員会

社会教育課

中国拳法・短期受講のお知らせ

中国拳法に興味のある方は、左記のとおり申し込み下さい。

一、練習日程

四月二日(火)から四月二十五日(木)までの毎週火・木午後七時から九時三十分まで

二、場所

総合福祉センター

三、準備するもの

クンフーシューズ

または室内シューズ

四、申込み受付

三月中

嘉手納町教育委員会社会教育課社会体育係まで

☎九五六一一一一

(内線三七八・三七九)

五、募集人員

二十名(高校生以上)

六、会費

五百円

主催 功夫研究会

後援 嘉手納町教育委員会

社会教育課

世間話

シチマジムン

太田ウト(明治三十年生)おばあさんが、母の仲程ゴゼイ(方言グジー、明治二年生)から聞いた話である。

比謝橋附近から牧原へ向かって行くと、長田へ行く道との境に一本の大きな松の木があった。そこは、マジムン(化け物)がよく出る所だった。

一九〇七年(明治四十年)ごろのある日、仲程グジーは日が落ちてほどなく、ピクピクしながらそこを通りかかった。はたして目の前に木のような大きな赤いマジムンがたっていた。俗に言うシチマジムンで、上はまっ暗で雲にかかっているかのようであった。このマジムンが後に立っていたら命があぶないが、前の方から歩いていたのでなんとかなると思い、内心はビックリしていたが勇気をふるい起こして、「イヤイヤ シチヤシガ ワンネー ハチドー(あなたは七だけど私は八だぞ)」とい

いながら、すぐに、ジーファーを抜いて口にくわえ、ひとさし指をマジムンに向けて指し、しばらくじつとらみ合っていた。やがて木のように高かったマジムンは、チーヒラキヤニ(くずれ落ちて)アカラーウシ(生まれてまもない子牛)ぐらいになって、アブシ(蛙)の方にクイータッチャーニ(食いついて)動かなくなってしまった。

マジムンから逃げるためには、自分のかわりに誰かを相手にさせなければならぬ。と、思っている所へ風呂帰りのカナグシクヌタン(金城の爺さん)が通りかかった。そのタンメーに「その方に何か奇怪な化け物がいますよ」というと、タンメーは、「どこ・どこ」とピクピクしながら見ようとしたが見ることができない。しかしグジーが、「それぞれ、ここにじつとしていてでしょう。」と言ったものだから、タンメーはびっくりして、逃げ去ろうとしたので、グジーは、タンメーが去ってしまったといううちにといそいでその場を離れて、急ぎ足で比謝橋方面へ行って買いたしたという

ことである。このシチマジムンをよく人々に見られたのでヤナマジムンといわれていた。また、比謝橋から牧原へ上がって行く途中にはプリバカもあってほんとうにウトドウシドウクマ(こわい)所だった。夜、マチから買物をして帰るときになると、何人か一緒にいるので少しは安心だった。それでも後方を歩くと恐いので、トゥブシランブを持って、皆の先頭になりサキバイ(先がけ)したそう。

翌日、カナグシクヌタンメーが話すには、「昨日は、私のむすこのマチューが、まだ風呂に入っていたので、途中、見かけたら、あなたと一緒に連れてきてほしい。と、伝言しようと思ったんだが、胸がつぶれるほどビックリしていたので、そのことも忘れて一目散に家に帰ってしまった」ということであつた。



(嘉手納町史資料編2) 民俗資料より

集団検診等日程表

(平成3年3月16日～4月15日)

日	曜日	内 容	時 間	場 所	該 当 者
平成3年 3/18	月	安産学級 (3回目)	午後 1:30 ～ 4:00	福 祉 センター	妊 産 婦
3/20	水	操体教室	午前 10:00 ～11:30	福 祉 センター	町 民
3/25	月	安産学級 (4回目)	午後 1:30 ～ 4:00	福 祉 センター	妊 産 婦
3/26	火	離乳食実習	午後 2:00 ～ 4:00	福 祉 センター	平成2年 8月・9月 10月生
3/28	木	操体教室	午前 10:00 ～11:30	福 祉 センター	町 民
4/ 4	木	母子推進員会 定例	午後 1:30 ～ 4:00	町 役 場	母 子 保 健 員 推 進 員
		操体教室	午前 10:00 ～11:30	福 祉 センター	町 民
4/10	水	DPT予防接種 (1回目)	午後 1:20 ～ 1:50	福 祉 センター	満2歳～ 4歳未満
4/11	木	操体教室	午前 10:00 ～11:30	福 祉 センター	町 民

〔創設趣旨〕
野国総管が中国福建省から甘藷の苗を持ち帰ってから三百八十六年の時が流れましたが、私たちの祖先は干ばつの飢饉から甘藷によって何度も命を救われ、又、去る大戦においては畑の芋で飢えをし

〔参加資格及び会員〕
創設趣旨に賛同する者で、居住地・年齢・性別を問わず、太鼓の好きな人なら誰でも加入できます。会員は、この会の運営資金とし

上原清道
☎九五六一一一一
(内線三四二)

募 集

総管太鼓創設

〔創設趣旨〕

野国総管が中国福建省から甘藷の苗を持ち帰ってから三百八十六年の時が流れましたが、私たちの祖先は干ばつの飢饉から甘藷によって何度も命を救われ、又、去る大戦においては畑の芋で飢えをし

のいだといわれています。芋大主とたたえられた野国総管はまさに命の大主でもあります。
総管から受け継いだこの命を、生きていく喜びを、生命の鼓動を太鼓に託して新たな地域文化の創造を目指します。
〔活動日及び練習場〕
練習日は火・金曜日の週二回とし、午後七時から九時まで。
練習場は町民の家。
〔問い合わせ〕
事務局・町役場総務課

中央公民館図書室

○新着図書

- ・アメリカ 藤原 新也
- ・日本は悪くない ビル・トッテン
- ・きのね(上下) 宮尾登美子
- ・日本に先生らしい 川上 正光
- 先生はいるか
- ・パワーシフト(上下) アルビントフラー
- ・愛こそがすべて 柴門 ふみ
- ・子どもの上手な叱り方 渡多野ミキ
- ・日本列島大地図鑑 相賀 徹夫
- ・科学と社会のしくみが わかる本 広学社会企画室
- ・ノグチゲラ 玉城 長正
- ・日本植民地下の 台湾と沖縄 又吉 盛清

固定資産税及び軽自動車税の納期の変更について

—町役場税務課—

- 固定資産税
平成3年度は評価替えの基準年度のため平成3年度第1期分に限り納期限を5月31日に変更します。
- 軽自動車税
平成3年度より納期限を5月31日に変更します。

交通災害共済組合への加入御案内

- 共済掛金 1人年間 500円
- 共済期間 平成3年4月1日から平成4年3月31日までです。ただし4月1日以降加入される方は町役場で申込みを受理した日の翌日から共済期間が始まります。
- 申 込 先 平成3年2月1日～平成3年3月31日
・各区自治会、町役場総務課(2階)
平成3年4月1日以降
・町役場総務課(2階)
- 問い合わせ先 956-1111 内線341・342

嘉手納中学校 女子剣道部沖縄一に!!

～県中学校新人大会で～

一月二十七日に行われた第二十二回県中学校新人大会で、みごと初優勝に輝いた嘉手納中学校女子剣道部が二月四日午後、奥原実校長、平地克己教諭にともなわれ、町役場を訪れ県大会の優勝報告を行った。

ア、試合の出場回数ほどの学校よりも多い。男子剣道部は郡大会で準備勝した力をつけている。その男子とも毎日試合をするなどめきめき実力をつけてきた。大会では、優勝候補といわれた真和志中学校と一回戦で対戦し三対一で破り、優勝までこぎつけた。」と報告。奥原校長は「念願の優勝を勝ちとることができ、全職員全生徒が喜びに湧いている。今後もしつばな成績

が上げられるよう頑張りたい」。濱元朝輝教育総務課長から「県大会初優勝おめでとうございます。今後ますます練習に励んでください。今後の活躍に期待しています」と激励のことばがおくられた。女子チームは、三月二十七日、二十八日に熊本県で開催される全国剣道練成大会に出場することが決まっている。今後の活躍に期待が寄せられている。



わがまちの

消防団

日本消防協会より

表彰される



日本消防協会定例表彰式が二月十三日午後、東京都港区虎ノ門にある日本消防会館において行われた。今年度沖縄県で唯一表彰旗を授与された。

嘉手納町消防団は、「規律厳正にして技能熟達し、かつ各般施設

